

大分県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	別府市	54,964,685	EPN 54,252,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 164,400	6価クロム化合物 123,330
2	日田市	20,109,101	EPN 19,456,800	チウラムまたはチラム 397,900	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 58,960
3	大分市	16,710,693	銀及びその水溶性化合物 12,480,000	カドミウム及びその化合物 1,298,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 1,280,000
4	佐伯市	15,408,604	EPN 15,160,200	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 106,740	マンガン及びその化合物 49,088
5	速見郡日出町	5,144,148	EPN 5,082,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 15,400	6価クロム化合物 11,700
6	国東市	4,858,558	EPN 4,798,200	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 14,540	6価クロム化合物 10,950
7	津久見市	4,142,717	EPN 3,960,000	チウラムまたはチラム 82,800	カドミウム及びその化合物 35,400
8	杵築市	2,247,552	EPN 2,217,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 6,720	6価クロム化合物 5,040
9	中津市	1,449,573	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 1,156,000	EPN 264,000	マンガン及びその化合物 12,740
10	臼杵市	768,735	EPN 673,200	チウラムまたはチラム 27,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 20,640
11	宇佐市	516,540	EPN 495,000	チウラムまたはチラム 9,200	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 3,080
12	豊後大野市	360,116	EPN 343,200	チウラムまたはチラム 6,900	カドミウム及びその化合物 2,950
13	竹田市	354,801	EPN 336,600	チウラムまたはチラム 6,900	マンガン及びその化合物 4,160